

遊砂地貯土式から土砂搬出式への提案

愛媛県土木施工管理技士会
白石建設工業株式会社
現場代理人

横井博隆

1. 適用工種

平成16年台風の砂防激甚災害対策特別緊急工事であり、張りブロック工 $A=612\text{m}^2$ 、土砂処理工 $V=8,150\text{m}^3$ 他の遊砂地工事であった。

2. 改善提案

前期工事で、工事用道路、砂防堰堤工事は完成しており、主が砂防堰堤後の遊砂地側面の張ブロックと土砂搬出工事でした。今後台風等により土石流が発生した場合に、遊砂地に土砂が貯まるよう（貯土量約 $21,000\text{m}^3$ ）計画されていた。

- 1) 地元の要望により工事用道路を今の状態で残してほしい。また、緊急時は工事用道路を使用可という了承の元、貯土式遊砂地から土砂搬出式遊砂地への提案協議を行った。

3. 工夫・改善点

貯土式遊砂地から土砂搬出式遊砂地へ変える事により、災害発生時に貯まった土砂を、搬出できるようになった。斜路の追加だけで変更が行えた。

また、工事用道路を残すことにより今まで道が細く、緊急車両（救急車等）が寄り付けなかった所に、車両が近寄れるようになり、地元へ貢献できた。

4. 効果

- 1) 緊急時堰堤部まで容易に重機等が寄り付けるの

で、災害が発生した土砂が貯まったり、何らかのアクシデントが起きた場合、迅速に対応ができる。



写真-1 遊砂地

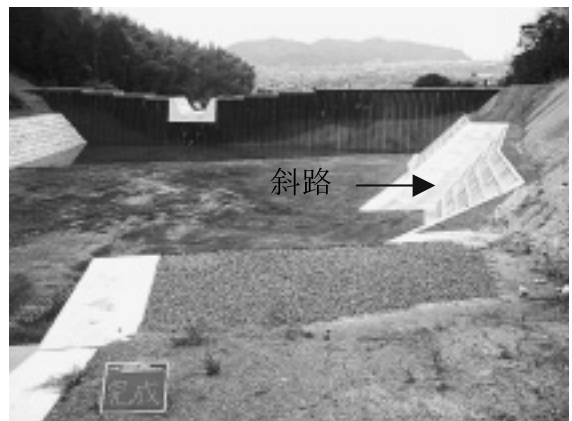


写真-2 完成全景

5. 効果

1) 緊急時堰堤部まで容易に重機等が寄り付けるので、災害が発生した土砂が溜まり何らかのアクシデントが起きた場合、敏速に対応できる。また、工事用道路を残すことにより今迄、道が細く緊急車両（救急車等）が寄り付けなかった所に車両が近寄れる様になり、地元住民さんに大変喜ばれ地域貢献できた（写真-3）。

地元の方々の協力あってできた工事であり、その地区を少しでも良くしようとする1人1人の力、呼びかけが地域の活性化にもつながったと思います。



写真-3 工事用道路



図-1 工事用道路平面図